

## Kate Hurley先生への質問と回答

1	<p>シェルターを設置し管理する者（団体）によるシェルターメディスンに基づく適切な管理の必要性、またいわゆる地域猫活動を通してシェルターに入る猫を減らす対策の重要性については理解しました。しかし、行政がそれに直接的に関わっていくのは、立場的にも予算的にも難しいように思います。（もちろん、自治体自身が設置するシェルターの管理には必要な知識であり、適切に措置をする必要はあると思います） アメリカの事例では、シェルターメディスンの啓発や地域猫活動による野良猫の対策について、行政はどのように関わっていたのでしょうか。</p> <p>アメリカでは、各市や郡が動物管理に関する取り決めを行うことが義務付けられており、犬についてはすべての州で規定がありますが、猫については州によって異なります。犬だけでなく猫も対象にしている州もあれば、猫を任意で取り扱う州もあります。そのため、行政が運営するシェルターの多くは、猫の収容・世話・里親探し・最終的には（多くの場合）安楽死を行うために、すでに一定の費用を費やしています。これまで、放し飼いにされた猫が引き起こす迷惑行為、環境問題、そして公衆衛生上の懸念に対応するために、これらの取り組みが行われてきました。しかし、猫の個体数が減少しているわけでも、シェルターへの猫の受け入れが当初の目的である問題解決に寄与しているわけでもないことが明らかになると、一部の政府（主に市や郡レベル）は、これまで保護に使っていた資金を避妊・去勢・返還プログラムに充てることに転換しました。さらに、いくつかのシェルターでは、猫を持ち込む際にその費用をカバーするための料金を請求するところもあります。また、一部の政府系シェルターは、非営利団体からの助成金や一般からの寄付を活用して、こうしたプログラムを運営しています。不妊手術と返還に必要な資金がないシェルターには、現在、健康な放し飼い猫の受け入れを避けるよう推奨しています。詳しくはこちらの論文をご覧ください。</p> <p><a href="https://www.frontiersin.org/journals/veterinary-science/articles/10.3389/fvets.2022.847081/full">https://www.frontiersin.org/journals/veterinary-science/articles/10.3389/fvets.2022.847081/full</a></p>
2	<p>シェルターメディスンは日本ではどこでどのように学べるのでしょうか。また、アメリカに行き、短期でも勉強できるようなプログラムがありますか。よろしくお願いいたします。</p> <p>私の知っている限りでは、残念ながらそのようなプログラムはありません。アメリカの大規模なシェルターやシェルター医学プログラム（UC Davis、University of Wisconsin、University of Floridaなどの大学、ASPCAなどの全国組織）に連絡を取り、興味のある地域の訪問について問い合わせることができます。アメリカの大学のシェルター・メディスン・プログラムは、研究、オンライン・プレゼンテーション、電話やメールでの相談などにかかなりの時間を費やす傾向があるため、私たちを訪問することが必ずしも楽しく、興味深いとは限りません。しかし、特定の地域でしっかりとした医療プログラムを実施しているシェルターを訪問することはおすすりできるかもしれません。また、英語がかなり話せる方には、フロリダ大学のオンライン修士課程があります。</p> <p><a href="https://onlinesheltermedicine.vetmed.ufl.edu/">https://onlinesheltermedicine.vetmed.ufl.edu/</a></p>

タスマニアで猫を駆除した結果、逆に個体数が増えたという情報は興味深かった。TNR活動の推進の一助になるので、ぜひ論文についてもっと詳細に知りたい。同様の研究は他にないか。

こちらから無料でご覧いただけます。

[https://www.researchgate.net/publication/273508911\\_Effects\\_of\\_low-level\\_culling\\_of\\_feral\\_cats\\_in\\_open\\_populations\\_a\\_case\\_study\\_from\\_the\\_forests\\_of\\_southern\\_Tasmania#fullTextFileContent](https://www.researchgate.net/publication/273508911_Effects_of_low-level_culling_of_feral_cats_in_open_populations_a_case_study_from_the_forests_of_southern_Tasmania#fullTextFileContent)

シンポジウムのスライドで説明しきれなかった要約はこちらです。こちらの方がもう少し消化しやすいかもしれません。

<https://www.abc.net.au/science/articles/2015/04/07/4203004.htm#:~:text=She%20says%20within%20a%20year,unexpected%20outcomes%2C%22%20she%20says.&text=Use%20these%20social%2Dbookmarking%20links,/07/4203004.htm?&text=By%20clicking%20'Send%20to%20a,contained%20in%20your%20email%20message.>

同じような内容で最新のものです。

<https://www.sciencedirect.com/org/science/article/pii/S1619003320000420>

アリーキャット・アリーズ（米国で著名なTNR擁護団体）による、真空効果に関する一般読者向けの概要です。

<https://www.abc.net.au/science/articles/2015/04/07/4203004.htm#:~:text=She%20says%20within%20a%20year,unexpected%20outcomes%2C%22%20she%20says.&text=Use%20these%20social%2Dbookmarking%20links,/07/4203004.htm?&text=By%20clicking%20'Send%20to%20a,contained%20in%20your%20email%20message.>

3